

# 商工振興ビジョン後半期ロードマップに係る中間評価（素案）について

商工振興ビジョン後半期ロードマップ主要な5つの柱（KPI）と具体的施策									
主要な5つの柱	KPIの達成状況	中間評価（素案）	会議における意見等	中間評価（取りまとめ）	具体的施策	主な事業		実施年度	進捗状況
						区分	事業名		
1 ・ 中 小 企 業 ・ 小 規 模 事 業 者 の 経 営 基 盤 強 化	<p>【目的】 地域の雇用を支える中小企業・小規模事業者への創業支援、事業機会の拡大や持続的な発展のため</p> <p>○市内事業所総売上額 ①9,597億円（H28） ↓ ②現時点で統計上の実績値が把握できないもの ↓ ③9,597億円(R6)</p> <p>※経済センサ調査結果の数値</p> <p>○創業者数 ①59件（H28～H30延べ） ↓ ②60件（R2～R3延べ） ↓ ③124件（R2～R5延べ）</p> <p>※創業支援等事業計画の数値</p>	<p>KPIのうち創業者数は令和3年度において概ね達成している状況であり、事業の進捗状況についても、概ね実施できている。</p> <p>引き続き市内事業者の事業継続と経営安定、市内での創業ははじめとしたスタートアップへの支援の取り組み継続していくとともに、コロナ禍や原油価格・物価高騰などにより厳しい状況にある事業者への支援も検討する必要がある。</p> <p>一方で、助成制度等について、計画と比して実績件数が少ない事業もあり、事業者からは手続き簡略化や情報提供も多く求めているという結果であることから、多くの事業者に活用いただけるよう、わかりやすい申請手順の整備や支援策の伝達方法の工夫、支援機関をはじめとした関係機関との連携が必要である。</p> <p>【事業進捗状況（R3年度末）】 12事業/14事業：85.7%</p> <p>【助成制度等実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>信用保証料助成制度 R2：実績8件/目標9件 R3：実績8件/目標9件</li> <li>小規模事業者持続化補助金（一般型） R2：実績7件/目標28件 R3：実績19件/目標27件</li> </ul>	<p>主要な5つの柱における後半期の施策22項目と37事業について、KPIの整理と各目的の達成に向けた、事業の有効性や効果について、中小企業振興会議において意見をいただき、中間評価の検討・取りまとめを行う。</p>		1 「栗東市中小企業・小規模事業者応援ガイドブック」	継続	■ 「栗東市中小企業・小規模事業者応援ガイドブック」の作成配布	3～5	実施
					2 中小企業・小規模事業者のニーズに適した情報の発信	継続	■ 支援制度等の情報整理・発信	2～6	実施
						新規	■ メルマガ制度の創設	3～6	実施
					3 関係機関との連携によるサポート体制と相談体制による支援	継続	■ サポート体制の継続	2～6	実施
						継続	■ りっとう経営なんでも相談会の実施	2～6	実施
					4 産学官連携に向けた機会の創出	継続	■ 産学官の連携	4～5	未実施
						継続	■ 滋賀県工業技術総合センターの利用促進と有効活用	4～5	未実施
					5 事業継続強化支援計画の推進	新規	■ 事業継続力強化支援計画の推進	2～6	実施
					6 経営基盤の強化と資金の支援	継続	■ 信用保証料助成制度	2～6	実施
	継続	■ 国持続化補助金の市単独上乗せ	2～6	実施					
7 創業活動への支援	継続	■ りっとう創業塾の実施	2～6	実施					
	継続	■ 創業支援融資利子補給金制度の継続	2～6	実施					
8 創業支援等事業計画の推進	継続	■ 栗東市創業支援等事業計画の推進	2～6	実施					
9 経営発達支援計画の作成・推進	新規	■ 経営発達支援計画の作成・推進	3～6	実施					
2 ・ 消 費 者 ニ ー ズ の 創 出	<p>【目的】 消費者のニーズとのマッチングによる地域内での経済の好循環を生み出すため</p> <p>○市民の市内購買率 ①35.7%（R1） ↓ ②46.7%（R4） ↓ ③35.7%（R6）</p> <p>※市民アンケート調査結果の数値</p>	<p>KPIについて、大きく上回る状況であるが、長らくコロナ禍において進捗が未実施となっている事業も多い。</p> <p>今後も、消費ニーズ創出のための事業は継続して実施していくべきであるが、情報発信や情報共有を重点化することで効果が高まることから、コロナ禍を受けた市民の消費行動や意識の変化を踏まえて、市民や事業者の意見を聞きながら、連携して進めていく必要がある。</p> <p>また、域内調達拡大については、企業、事業者、市民、行政それぞれが協働により取り組むものとしているが、課題を解決するために時間を要することから、長期的な視点で進めていく必要がある。</p> <p>【事業進捗状況（R3年度末）】 2事業/7事業：28.6%</p>			10 市の全調達に占める調達比率の引上げ	継続	■ 市の全調達に占める調達比率の引上げ	2～6	実施
					11 域内調達拡大運動	継続	■ 域内調達拡大運動に関する周知	2～6	実施
						新規	■ 地域経済の循環率を高める施策等の検討実施	4～6	未実施
						新規	■ 地元事業者活用促進策の検討	4～6	未実施
					12 市民が買物をしやすい環境整備の検討	新規	■ 市民が安心して購買・利用できるための情報発信支援事業	4～6	未実施
					13 魅力ある個店づくりへの情報発信支援	新規	■ 個店の魅力情報発信支援	4～6	未実施
14 農商工連携による市内産品の販売促進	新規	■ 市内小売業者への働きかけ	4～6	未実施					

